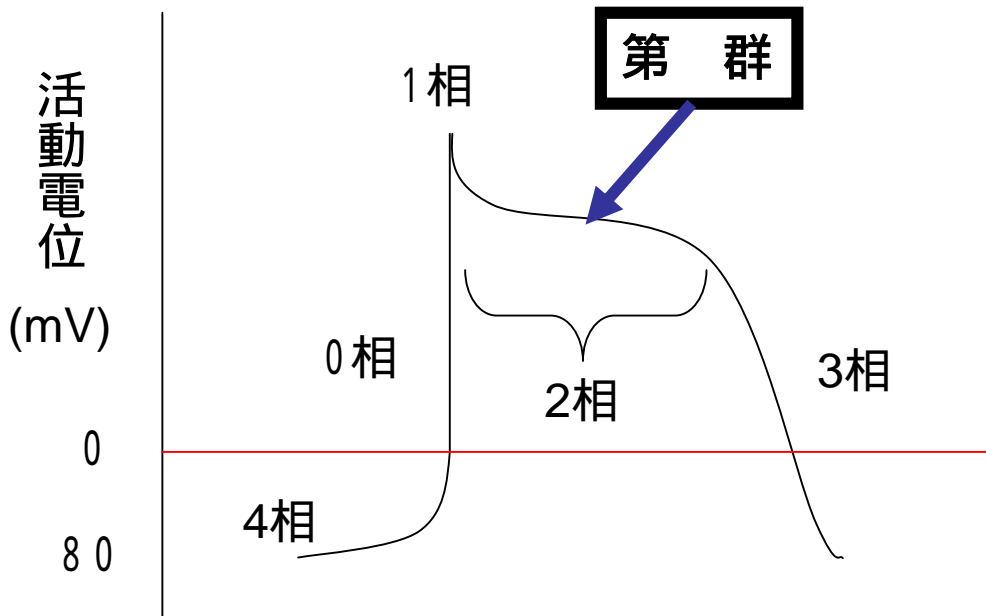


# 抗不整脈薬～第 群～



→ : 阻害

抗不整脈薬はVaughan Williams分類では第 群、第 群、第 群、第 群の4つに分類できる。  
さらに第 群は a群、 b群、 c群に分類されている。

## 第 群抗不整脈薬

$K^+$ チャンネルの透過性を抑制させ、活動電位持続時間を延長させ、不応期をのばすことにより抗不整脈効果を発揮する。

## 代表薬

アミオダロン:  $\text{Na}^+$  チャンネル抑制作用、遮断作用、 $\text{Ca}^{2+}$  チャンネル抑制作用を併せ持つ。  
肺線維症、間質性肺炎など致命的な副作用に注意する

ニフェカラン: リエンتری回路の遮断又は成立を阻止する  
ソタロール: 遮断作用を併せ持つ

参考資料: 治療薬マニュアル2006 医学書院

処方ができる医療薬理学2004-2005 中原 保裕 Gakken

今日の治療薬2007 神谷 大雄 久保 孝夫 塩見 浩人 南江堂

薬理学 神谷 大雄 久保 孝夫 塩見 浩人 廣川書店

薬剤師のための服薬指導ガイド 第2版

和田 攻 朝長 文彌 株式会社 文光堂

「循環器疾患の服薬指導」指針 柴川 雅彦 高田 充隆

医薬ジャーナル社